

第2回うるま市エイサーまつり

かわいらしい保育園児の演舞



伝統を引継ぎ未来へ



華麗に舞う



華麗な舞、三線の音色、そして、勇壮な太鼓の音がうるまの空に響き渡った第2回うるま市エイサーまつり（主催：同実行委員会）が9月1日、2日の両日、与那城総合公園陸上競技場で開催された。まつりには、市内の保育園児、子ども会、青年会など21団体が出演し、すばらしい演舞を披露した。会場には、エイサーの本

場「うるまのエイサー」を一目見ようと多くの観客（2日間で11万人・主催者発表）が訪れ、会場を埋め尽くした。観客は、子ども達のかわいらしい演舞に微笑み、青年達が繰り広げる隊列の変化や一糸乱れぬバチさばきに魅了され、そのすばらしい演舞に大きな歓声を送っていた。



躍動

伝統の技

勇壮な舞

沖縄、夏の風物詩エイサー
エイサーの本場うるま市で、太鼓の音や三線の音色、囃子の声が夜空に響き渡った。